

異物混入でお困りはありませんか

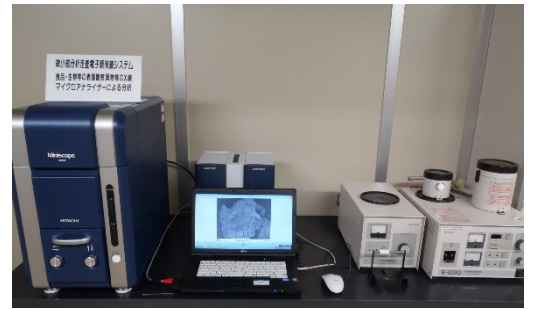
食品や水道水、工業製品等の混入物・付着物等でお困りではありませんか。

食品等に混入した異物の対策におきましては、先ず異物の分析を行い、原因を究明することが大切です。そして再発防止策を講じることが重要だと考えます。

(株)北陸環境科学研究所では、異物検査を各種分析・試験を通じて迅速に対応いたします。一度ご相談頂けましたら幸いです。

〔食品・水道水・工業製品等の混入物・付着物等の分析〕

- 無機物・金属類
- プラスチック
- 紙片・木片
- カビ・細菌類
- その他:血液、髪の毛、タンパク質など



■走査型電子顕微鏡SEM-EDX



■プラスチックの材質分析
FT-IR ATR法



■実体顕微鏡による観察

【異物検査の実績例】

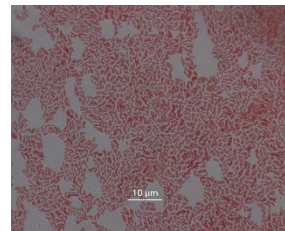
走査型電子顕微鏡SEM-EDX（エネルギー分散型X線分析装置）、赤外分光光度計FT-IRなどの機器をはじめ、カビや細菌類の検査などによる異物検査を行っています。



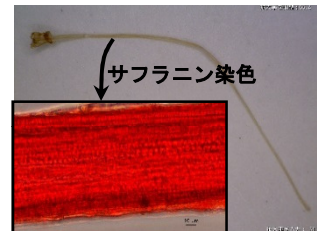
■食品中の混入物(拡大写真)
分析方法:FT-IR
ポリエステル類のハケの毛と推察



■食品中の混入物(拡大写真)
分析方法:FT-IR
ニトリル手袋片と推察



■プール水の異物
分析方法:標準寒天培地法
バイオフィルムと推察



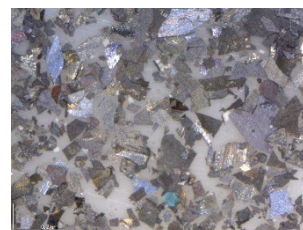
■食品中の混入物(顕微鏡写真)
分析方法:サフラニン染色
植物の根と推察



■食品中の混入物(拡大写真)
分析方法:SEM-EDX
魚等の骨と推察



■食品中の混入物(拡大写真)
分析方法:SEM-EDX
ステンレスの切くずと推察



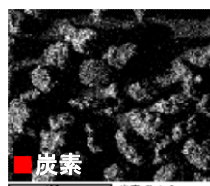
■水道水の混入物(顕微鏡写真)
分析方法:SEM-EDX
給湯器由来の銅と推察



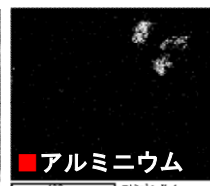
■食品の付着物
分析方法:顕微鏡観察
ハエ下目の卵と推察

【SEM-EDXの紹介】

周期表のB(ホウ素)～U(ウラン)までの元素分析が可能です。定性分析に加え半定量分析ができ、試料の面分析から微小部の点分析に加え、元素のマッピングが行えます。



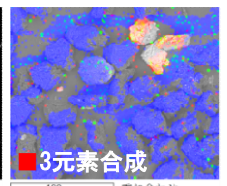
■炭素



■アルミニウム



■酸素



■3元素合成

■活性炭の元素マッピング例

お問合せ



株式会社 北陸環境科学研究所

本社 〒910-0026 福井市光陽4丁目4-27
Tel. 0776 (22) 2771, Fax. 0776 (22) 1701
金沢営業所 〒921-8801 石川県野々市市御経塚1丁目55
Tel. 076 (246) 8778, Fax. 076 (246) 8775

メモ